

学校図書館メディアの構成

科目ナンバリング LIH-301
司書 選択 2単位

酒井 由紀子

1. 授業の概要(ねらい)

学校図書館で収集・提供・保存するメディアについて、その特質およびコレクション構築、組織化のプロセスと実技を学ぶ

2. 授業の到達目標

- ・様々な学校図書館メディアの種類とそれぞれの特質を述べるができる
- ・学校図書館におけるメディアの選択、収集、蓄積・保管および評価・再編のプロセスを具体的に述べるができる
- ・学校図書館におけるメディアのアクセス支援とそのための組織化の具体的な手法について述べ、実践することができる

3. 成績評価の方法および基準

1分ペーパーと演習課題を含む授業参加(10%);レポート(30%);試験(60%)

*ただし、欠席4回以内、すべての演習課題とレポートの期限内提出を試験の受験条件とします

*また、試験における合格点を単位取得条件とします

4. 教科書・参考文献

参考文献

小田光宏編. 学校図書館メディアの構成. 樹村房, 2016,(司書教諭テキストシリーズ, II 2), ISBN 978-4-88367-252-3.

【指定】日本図書館協会目録委員会編. 日本目録規則. 1987年版改訂3版, 日本図書館協会, 2006, ISBN 978-4-8204-0602-0.

【指定】もり・きよし原編. 日本図書館協会分類委員会編. 日本十進分類法. 新訂10版, 日本図書館協会, 2014, ISBN 978-4-8204-1413-1.

【指定】日本図書館協会件名標目委員会編. 基本件名標目表. 第4版, 日本図書館協会, 1999, ISBN978-4-8204-9912-1.

5. 準備学修の内容

・事前学習として指示された文献を読んだり、調査をしたり、自身や実習先の学校図書館体験を思いだしたりして授業に臨む

・授業後に授業中のメモをもとに「自分の」ノートを作成しておく

・実務にかかわる演習課題の提出と復習

・調査・レポートガイドにしたがって、学校図書館メディアの選択を行いレポートにまとめる

6. その他履修上の注意事項

・第1回は授業の進め方、成績評価の方法、教育実習中の出席の扱いなどの重要な説明があるので必ず受講すること

・ほぼ毎回、「学んだこと、考えたこと、残された疑問」を書く1分ペーパーを課します

・また、演習課題も課します

7. 授業内容

【第1回】 【オンライン】オリエンテーション、学校図書館メディアの意義

【第2回】 学校図書館メディアの構成の要点

【第3回】 学校図書館メディアの種類と特性(1)印刷メディア

【第4回】 学校図書館メディアの種類と特性(2)非印刷メディアと利用機器

【第5回】 学校図書館メディアの種類と特性(3)電子メディアと利用環境

【第6回】 コレクション形成の意義

【第7回】 【オンライン】コレクション形成の実際(調査・レポートガイド)

【第8回】 コレクション評価の手法

【第9回】 メディアへのアクセス支援(1)物理的アクセス

【第10回】 メディアへのアクセス支援(2)知的アクセス

【第11回】 メディアの組織化(1)目録法

【第12回】 メディアの組織化(2)分類法

【第13回】 メディアの組織化(3)件名法

【第14回】 学校図書館メディアの構成における課題

【第15回】 授業内試験